

真生会富山病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

| | |
|--------------------|---|
| 研究課題名 | 急性緑内障発作に対する白内障手術の治療成績 |
| 当院の研究責任者(所属) | 鈴木 貴文 (真生会富山病院アイセンター) |
| 他の研究機関および各施設の研究責任者 | 該当なし |
| 本研究の目的 | 急性緑内障発作の治療法は複数ありどの治療もメリットとデメリットがある。慣習的に縮瞳薬や緑内障点眼・内服後にアルゴンレーザーによる周辺虹彩切開術を行う施設が多い。過去に周辺虹彩切開術と白内障手術の術後成績の比較が行われてるが、検討が不十分な現状である。急性緑内障発作に対する白内障手術の成績を調べ、その有効性を検討する。 |
| 調査データの該当期間 | 研究実施期間:承認日から令和6年12月31日 調査データの該当期間:平成22年6月1日から令和3年6月30日 |
| 研究の方法(対象となる方) | 急性緑内障発作に対して白内障手術を行った患者さんです。年齢や性別は問いません。 |
| 研究の方法(使用する情報) | 初診時、治療後の視力・眼圧・緑内障点眼数・角膜内皮細胞数などを評価します。視力や眼圧など検査所見の時間の経過に伴う変化を評価します。 |
| 試料/情報の他機関への提供 | 該当なし |
| 個人情報の取り扱い | 使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。 |
| 本研究の資金源(利益相反) | 本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。 |
| 相談・問い合わせ・苦情 | 電話:0766-52-6979(内線2230) □ 担当者: 鈴木 貴文 (医師) |
| 備考 | |